

平成22年3月31日現在

研究種目：基盤研究（C）  
 研究期間：2007～2009  
 課題番号：19530590  
 研究課題名（和文）  
 学校組織におけるスクールリーダーのアセスメント能力開発に関する理論的・実証的研究  
 研究課題名（英文）  
 Research on development of an ability to measure the school administrators' assessment scale of teacher performance  
 研究代表者  
 瀧上 克義（FUCHIGAMI KATSUYOSHI）  
 岡山大学・大学院教育学研究科・教授  
 研究者番号：20202294

研究成果の概要（和文）：本報告書は、教育社会心理学の観点から学校管理職であるスクールリーダーのアセスメント能力について、理論的・実証的の両者を加えたものである。まずスクールリーダーのアセスメント能力に関する先行研究を整理して、理論的考察を行った。次に、校長と教員を対象に調査を実施し、スクールリーダーのアセスメント尺度の構造を明らかにして、アセスメント・スケールを作成した。そしてそれを教師と養護教諭を対象に調査を行い、スクールリーダーシップが学校組織風土を通じて教員に与える影響を及ぼすことを実証的に明らかにした。第4章では、アクションリサーチの観点から、実際の教員研修において、本研究で作成したアセスメント・スケールを用いて、スクールリーダーのアセスメント能力の改善を試みた。その結果、スクールリーダーのアセスメント能力の改善がみられ、研修の効果が確認された。

研究成果の概要（英文）：

The purpose of this study was to develop an ability to measure the school administrators' assessments scale of teacher performance. First, organizational research on the school administrators' assessment scales of teacher performance was reviewed. Next, an inventory of the principals' assessment scales of teacher performance was conducted. The school leadership have been mediated by organizational climate of school. Finally, the effectiveness of an inventory of the principals' assessment scales of teacher performance have been examined by the school leadership training.

交付決定額

（金額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
2007年度	1,700,000	510,000	2,210,000
2008年度	900,000	270,000	1,170,000
2009年度	500,000	150,000	650,000
年度			
年度			
総計	3,100,000	930,000	4,030,000

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：心理学・教育心理学

キーワード：スクールリーダー、アセスメント、学校組織、リーダーシップ、教師集団、対人評価

## 1. 研究開始当初の背景

学校管理職（スクールリーダー）がどのような評価能力を所有しているか、そしてこのような評価能力が教師を評価する際にどのような影響をもたらすのかについて、体系的にかつ総合的に理解することは極めて重要である。例えば、学校管理職が経験的・体験的に得てきた評価基準のみを用いて、教師を評価する傾向があるとすれば、教師評価そのものが彼らの所有している経験的な評価基準によって左右されることになり、客観的な評価基準が存在しないことになる。けれども、スクールリーダーのアセスメントやリーダーシップ能力に関する実証的研究はほとんど検討されてこなかった。

## 2. 研究の目的

本研究は以下の諸点を明らかにすることによって、スクールリーダーのアセスメントスケールの開発とその効果を実証的に明らかにする。(1)スクールリーダーアセスメントスケールの開発に関する理論的研究の整理。先行研究の問題点を整理して、校長・教頭を対象とした新たなアセスメントスケールの作成を行う。(2)スクールリーダーシップが学校組織の有効性に及ぼす効果を明らかにする。(3)新たに開発したスクールリーダーのアセスメントスケールの妥当性・有効性を検証する。

## 3. 研究の方法

(1)校長と教頭を対象として、スクールリーダーアセスメントスケールの開発に関する理論的・調査的研究。(2)学校の教職員を対象として、スクールリーダーシップが学校組織の有効性に及ぼす効果に関する調査研究。(3)教頭を対象として、新たに開発したスクールリーダーのアセスメントスケールの妥当性・有効性に関するアクションリサーチ研究。

## 4. 研究成果

(1)新たなアセスメントスケールを開発し、アセスメント能力の高いスクールリーダーは、より好ましい評価行動をとることを明らかにした。(2)スクールリーダーシップは、教職員個々に直接効果を及ぼすのではなく、学校の組織風土や学校の組織システムを通して間接的な影響をもたらすことを明らかにした。(3)

新たに作成したアセスメントスケールは、実際の管理職研修において極めて効果的であることが見出された。( )

## 5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計9件)

淵上克義 新しいリーダーシップ研究の動向と課題. 組織科学, 査読有 43, 2009 4-17.

淵上克義 2009 学校組織を対象としたサーベイリサーチの課題. 日本教育経営学会研究紀要, 査読有, 51, 2009, 111-115.

淵上克義・中谷素之・小泉令三・浅田匡・杉森伸吉 学校組織における教職員による自発性の構築に向けて. 教育心理学年報, 査読有, 48, 2009, 55-59.

淵上克義・出口拓彦・吉村斉・水野治久・佐藤静一・吉田俊和 学校組織におけるスクールリーダーのあり方について考える. 教育心理学年報, 査読有, 47, 2008, 37-4.

淵上克義 学校管理職の対教師評価観の認知構造に関する研究. 岡山大学教育学部研究集録, 査読なし, 137, 2008, 181-194.

西山久子・淵上克義・迫田裕子 学校における教育相談活動の定着に影響を及ぼす諸要因の相互関連性に関する実証的研究. 教育心理学研究, 査読有, 57, 2009, 99-110.

鈴木薫・淵上克義・鎌田雅史 養護教諭の自己効力感形成に及ぼす学校組織特性の効果(Ⅱ). 養護教諭教育学会誌, 査読有, 13, 2010, 27-36.

高木亮・淵上克義・田中宏二 教師の職務葛藤とキャリア適応力が教師のストレス反応に与える影響の検討. 教育心理学研究, 査読有, 56, 2008, 230-242.

鎌田雅史・淵上克義 影響者の影響戦術スタイルが友人からのサポートの入手可能性に及ぼす影響. 心理学研究, 査読有, 78, 2007, 70-76.

[学会発表] (計12件)

淵上克義 企画・司会 自主シンポジウム 教員評価, 学校評価に関する教育社会心理学的研究. 日本教育心理学会第 51 回総会発表論文集, 2009, S138-S139. 静岡大学

淵上克義 スクールリーダーのアセスメント能力の改善に関する実証的研究. 日本心理学会第 73 回総会発表論文集, 2009, 213. 立命館大学

淵上克義 リーダー研修がアセスメント能力の改善に及ぼす影響—新任教頭におけるアクションリサーチ研究—. 日本社会心理学会第 50 回大会・日本グループ・ダイナミックス学会第 56 回大会合同大会発表論文集. 2009, 大阪大学

淵上克義 企画・司会・話題提供 研究委員会企画シンポジウム 学校組織における教職員による自発性の構築に向けて. 日本教育心理学会第 50 回総会発表論文集, 2009, S6-S7. 東京学芸大学

淵上克義 学校管理職の対教師評価観の認知構造に関する研究—校長と教頭の対教師評価観の認知構造—. 日本教育心理学会第 50 回総会発表論文集, 2008, 53. 東京学芸大学

淵上克義 企画・司会 研究委員会企画シンポジウム 学校組織におけるスクールリーダーのあり方について考える. 日本教育心理学会第 49 回総会発表論文集, 2008, S4-S5. 文教大学

鎌田雅史・淵上克義・迫田裕子 スクールリーダーのアセスメント能力とビリーフの関係. 日本社会心理学会第 50 回大会・日本グループ・ダイナミックス学会第 56 回大会合同大会発表論文集. 2009 大阪大学

三島美砂・淵上克義 2009 学級集団と児童・生徒個人に及ぼす教師の影響力. 日本社会心理学会第 50 回大会・日本グループ・ダイナミックス学会第 56 回大会合同大会発表論文集. 2009 大阪大学

鈴木薫・鎌田雅史・淵上克義 養護教諭の自己効力感の形成に及ぼす学校組織特性の影響(Ⅲ). 日本教育心理学会第 50 回総会発表論文集, 2008, 544. 東京学芸大学

鈴木薫・鎌田雅史・淵上克義 養護教諭の自己効力感の形成に及ぼす学校組織特性の影響(Ⅰ). 日本教育心理学会第 49 回総会発表論文集, 2007, 144. 文教大学

鎌田雅史・鈴木薫・淵上克義 養護教諭の自己効力感の形成に及ぼす学校組織特性の影響(Ⅱ). 日本教育心理学会第 49 回総会発表論文集, 2007, 145. 文教大学

[図書] (計 件)

淵上克義・佐藤博志・北神正行・熊谷慎之輔 (編著) スクールリーダーの原点—学校組織を活かす教師の力— (全 124 頁). 金子書房, 2009.

淵上克義 第 7 章 学校組織における人間関係と教師の意欲学ぶ意欲を育てる人間関係づくり—動機づけの教育心理学— 中谷素之 (編著) 金子書房 153-175, 2007.

淵上克義 第 2 章 学校組織の活性化と校長のリーダーシップ 学校組織マネジメントとスクールリーダー 北神正行・高橋香代 (編集) 学文社 31-59, 2007.

6. 研究組織

(1) 研究代表者

淵上 克義 (FUCHIGAMI KATSUYOSHI)  
岡山大学・大学院教育学研究科・教授  
研究者番号: 20202294

研究協力者

西山久子 (福岡教育大学大学院教育学研究科 准教授)

迫田裕子 (岡山大学大学院社会文化科学研究科 博士課程後期 3 年)

鎌田雅史 (兵庫教育大学連合大学院研究科 博士課程 3 年: 岡山大学配属)

三島美砂 (神戸常磐短期大学 専任講師: 兵庫教育大学連合大学院研究科 博士課程 1 年: 岡山大学配属)

鈴木 薫 (岡山大学教育学部附属小学校 養護教諭)